

平成23年8月8日

上場取引所 東 大 名

上場会社名 清水建設株式会社

コード番号 1803 URL <http://www.shimz.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 宮本 洋一

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 渡辺 英人

TEL 03-5441-1111

四半期報告書提出予定日 平成23年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	257,525	6.7	5,566	54.7	6,196	59.5	2,703	58.7
23年3月期第1四半期	241,272	△26.1	3,599	665.7	3,884	61.3	1,703	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 2,387百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △12,285百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	3.45	3.42
23年3月期第1四半期	2.17	2.16

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	1,380,741	296,097	21.2
23年3月期	1,423,613	296,461	20.6

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 293,113百万円 23年3月期 293,476百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	3.50	—	3.50	7.00
24年3月期	—				
24年3月期(予想)		3.50	—	3.50	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	585,000	7.3	10,500	21.0	9,000	27.6	4,500	154.8	5.73
通期	1,330,000	2.0	25,000	23.9	22,000	16.9	11,000	1.4	14.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

（注）詳細は、添付資料3ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

24年3月期1Q	788,514,613 株	23年3月期	788,514,613 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

24年3月期1Q	3,796,039 株	23年3月期	3,793,427 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

24年3月期1Q	784,720,316 株	23年3月期1Q	784,651,314 株
----------	---------------	----------	---------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施中です。なお、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー報告書は平成23年8月9日に受領する予定です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在入手可能な情報を勘案して作成しています。このため、今後の経済情勢の変化等によって、実際の業績は異なることがあります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2

2. サマリー情報（その他）に関する事項

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
-------------------------------	---

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間の日本経済は、東日本大震災の影響により、生産・輸出が減少するとともに、消費も弱含みで推移し、極めて厳しい局面が続きました。

建設業界においては、企業の設備投資、住宅・不動産投資ともに低迷が続きましたが、業界全体の受注高は、リーマンショック後の景気後退により大幅に減少した一昨年、昨年からの反動により、リーマンショック前の水準には至らないものの、民間工事、官公庁工事いずれも前年同期を大きく上回る水準で推移しました。

このような状況のもと、当社グループの当第1四半期連結累計期間の売上高は、前年同期に比べ6.7%増加し2,575億円となりました。このうち、当社グループの建設事業の完成工事高は、前年同期に比べ3.1%増加し2,244億円となりました。

利益については、工事採算の低下に伴い完成工事総利益が減少したものの、当社の大型投資開発プロジェクトの売上計上に伴う開発事業等総利益の増加などにより、経常利益は前年同期に比べ59.5%増加し61億円となりました。また、四半期純利益は前年同期に比べ58.7%増加し27億円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の資産の部は、有価証券（譲渡性預金）などが増加しましたが、受取手形・完成工事未収入金等や現金預金などの減少により、前連結会計年度末に比べ428億円減少し1兆3,807億円となりました。

負債の部は、支払手形・工事未払金等などの減少により、前連結会計年度末に比べ425億円減少し1兆846億円となりました。

なお、連結有利子負債の残高は3,980億円となり、前連結会計年度末に比べ45億円の増加となりました。

純資産の部は、その他有価証券評価差額金などの減少により、前連結会計年度末に比べ3億円減少し2,960億円となりました。また、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ0.6ポイント増加し21.2%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年度の日本経済は、東日本大震災の影響により、生産設備・インフラ等の毀損や電力供給の制約による生産能力の低下、個人消費の低迷、輸出の停滞等が予測され、当面は極めて厳しい情勢が続くものと思われます。

建設業界においても、補正予算の執行によるインフラ復旧工事、民間の復興需要等が予測されるものの、新規設備投資の中止・先送り、企業の海外移転の加速、海外資本の日本離れ等が押下げ要因となり、先行きの見通しが困難な状況が続くものと思われます。

このような状況のもと、第2四半期連結累計期間・通期の業績予想については、当社グループを取り巻く景況感は概ね想定範囲内であることから、現時点では平成23年5月13日に公表しました業績予想を変更しておりません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	136,251	124,643
受取手形・完成工事未収入金等	369,349	309,878
有価証券	110,000	150,000
未成工事支出金	134,780	143,903
たな卸不動産	63,530	63,151
P F I 事業等たな卸資産	47,983	46,700
その他	107,375	96,880
貸倒引当金	△4,952	△4,813
流動資産合計	964,318	930,344
固定資産		
有形固定資産	215,441	212,417
無形固定資産	4,021	3,954
投資その他の資産		
投資有価証券	209,544	205,869
その他	37,250	34,804
貸倒引当金	△6,963	△6,649
投資その他の資産合計	239,832	234,024
固定資産合計	459,295	450,396
資産合計	1,423,613	1,380,741
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	363,856	308,587
短期借入金	161,035	159,912
1年内返済予定のプロジェクトファイナンス借入金	3,106	6,126
未成工事受入金	156,900	171,289
完成工事補償引当金	2,535	2,546
工事損失引当金	21,065	20,319
その他	81,353	76,865
流動負債合計	789,853	745,647
固定負債		
社債	70,000	70,000
長期借入金	127,718	126,233
プロジェクトファイナンス借入金	31,643	35,788
退職給付引当金	54,985	55,120
関連事業損失引当金	2,643	2,544
その他	50,307	49,310
固定負債合計	337,298	338,996
負債合計	1,127,151	1,084,644

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年 3 月31日)	当第 1 四半期連結会計期間 (平成23年 6 月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	74,365	74,365
資本剰余金	43,143	43,143
利益剰余金	134,887	134,839
自己株式	△1,483	△1,484
株主資本合計	250,912	250,863
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	26,677	26,321
繰延ヘッジ損益	△69	△77
土地再評価差額金	20,291	20,291
為替換算調整勘定	△4,335	△4,284
その他の包括利益累計額合計	42,564	42,249
少数株主持分	2,985	2,983
純資産合計	296,461	296,097
負債純資産合計	1,423,613	1,380,741

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位: 百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
売上高		
完成工事高	217,619	224,435
開発事業等売上高	23,652	33,090
売上高合計	241,272	257,525
売上原価		
完成工事原価	200,734	209,999
開発事業等売上原価	21,039	26,092
売上原価合計	221,774	236,091
売上総利益		
完成工事総利益	16,884	14,435
開発事業等総利益	2,613	6,998
売上総利益合計	19,497	21,434
販売費及び一般管理費	15,897	15,867
営業利益	3,599	5,566
営業外収益		
受取利息	192	197
受取配当金	1,772	1,804
その他	1,199	1,032
営業外収益合計	3,164	3,034
営業外費用		
支払利息	1,318	1,184
その他	1,561	1,220
営業外費用合計	2,879	2,404
経常利益	3,884	6,196
特別利益		
固定資産売却益	32	80
株式受贈益	948	—
前期損益修正益	173	—
特別利益合計	1,155	80
特別損失		
固定資産売却損	—	0
投資有価証券評価損	442	110
特別損失合計	442	110
税金等調整前四半期純利益	4,598	6,166
法人税等	2,810	3,462
少数株主損益調整前四半期純利益	1,788	2,704
少数株主利益	84	0
四半期純利益	1,703	2,703

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,788	2,704
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△13,877	△360
繰延ヘッジ損益	△0	△12
為替換算調整勘定	△175	49
持分法適用会社に対する持分相当額	△20	6
その他の包括利益合計	△14,073	△316
四半期包括利益	△12,285	2,387
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△12,354	2,389
少数株主に係る四半期包括利益	68	△1

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

(セグメント情報)

前第1四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	当社建設	当社投資開発	その他 (注2)	合計	調整額 (注3)	四半期連結損益 計算書計上額
売上高						
外部顧客への売上高	199,576	5,992	35,702	241,272	—	241,272
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,714	—	29,273	33,987	△33,987	—
計	204,291	5,992	64,975	275,259	△33,987	241,272
セグメント利益(注1)	1,209	1,317	341	2,868	731	3,599

(注) 1 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、当社が営んでいるエンジニアリング事業や子会社が営んでいる各種事業を含んでいます。

3 セグメント利益の調整額731百万円は、セグメント間取引消去等です。

当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	当社建設	当社投資開発	その他 (注2)	合計	調整額 (注3)	四半期連結損益 計算書計上額
売上高						
外部顧客への売上高	205,194	13,782	38,549	257,525	—	257,525
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,843	—	30,773	34,617	△34,617	—
計	209,037	13,782	69,322	292,143	△34,617	257,525
セグメント利益(注1)	1,422	5,123	719	7,265	△1,699	5,566

(注) 1 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、当社が営んでいるエンジニアリング事業や子会社が営んでいる各種事業を含んでいます。

3 セグメント利益の調整額△1,699百万円は、セグメント間取引消去等です。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。